

広島県医師会
会長 松村 誠 様

令和 7 年 8 月 吉日
日本子ども虐待医学会
理事長 小川 厚

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

子ども虐待・不適切養育への対応につきまして、平素よりご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和 6 年 6 月の診療報酬改定では、「小児かかりつけ診療料」が見直され、「不適切養育にも繋がりうる育児不安等の相談に適切に対応すること」という算定要件が加わりました。届け出施設要件に「虐待に関する適切な研修を修了していることが望ましい」とあり、虐待研修の例として、日本子ども虐待医学会作成の医療機関向け虐待対応プログラム BEAMS が挙げられております。

BEAMS 研修は医療機関からの招聘による開催が多く、診療所の先生方のご参加が難しかったかと存じます。この度の診療報酬改定に伴い、BEAMS の受講について多くのお問合せをいただき、BEAMS stage1 を当学会主催型でオンライン開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

小児科担当理事の先生より、貴医師会所属の先生方にご案内いただきますよう、よろしくお願い致します。ご参加いただける場合は、同封の開催案内の QR コード、または BEAMS ホームページ内の受講申し込みよりお手続きください。

今回、研修医向けの開催チラシも同封させていただいておりますが、どなたでもご受講が可能ですので、あわせてご案内いただければ幸いです。

お忙しいところ恐縮ですが、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

敬具

[お問い合わせ]

〒259-1132
神奈川県伊勢原市桜台 1 丁目 5 番 31 号
チェリーヒルズ金田 2 階 B 号室
電話：0463-95-4166 FAX：0463-90-2716
E-mail: info@jamscan.jp URL: <https://jamscan.jp/>
一般社団法人 日本子ども虐待医学会
事務局 内川 由喜子



虐待対応プログラム

BEAMS Stage 1 (WEB)

きこえますか、

令和6年度診療報酬改定で小児かかりつけ診療料の見直しが行われ、届け出要件の「虐待に関する適切な研修」に BEAMS Stage 1 が推奨されました。

日本子ども虐待医学会では、より多くのみなさまにご受講いただけるよう、オンライン（Zoom）で開催しております。

第18回

日時：**9月8日(月)** 19:00～20:30

講師：毎原 敏郎（兵庫県立尼崎総合医療センター）

参加費：2,200円（税込）

第19回

日時：**10月6日(月)** 19:00～20:30

講師：高橋 英城（滋賀県立総合医療センター）

参加費：2,200円（税込）

第20回

日時：**11月6日(木)** 19:00～20:30

講師：小川 優一（千葉県こども病院）

参加費：2,200円（税込）

第21回

日時：**12月11日(木)** 19:00～20:30

講師：川崎 英史（岸和田市民病院）

参加費：2,200円（税込）

お申込みは、申込フォームから

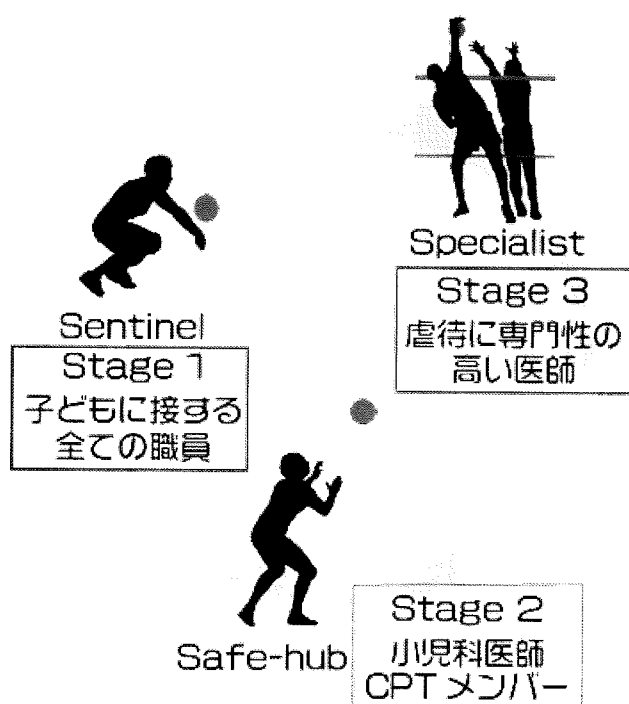
<https://beams.jamscan.jp/event/>

【お問い合わせ】日本子ども虐待医学会 TEL：0463-95-4166



皆で虐待の問題に光を当て
崩れゆく家族を梁のように支え
子どもに心からの笑顔を取り戻してほしい

* beam=光の束、梁、心からの笑顔



Stage 1 :

虐待を早期に発見し通告することの意義を理解し、危機管理の視点のみならず育児支援の視点で、Sentinel (見張り番) となる。

Stage 2 :

虐待の可能性のある子ども/親との接し方の基本を学び、地域と家族を適切に繋げる (安全の架け橋 : Safe-Hub となる) こと、ならびに急性期に求められる医学的検査・カテゴリー診断がてきようになる。

Stage 3 :

専門医師として求められる対応を、ロールプレイなどを通し積極的に理解し、実践的対応能力の向上を目指す。Stage3 の修了者は、地域での虐待対応の推進役となることが期待される。

Stage 1 受講者 29,307人
Stage 2 受講者 6,962人
Stage 3 受講者 373人

子ども虐待対応の
共通言語として
全国に広がっています

*2025年3月現在

2つの開催方法

招へい型 : 医療機関や地域 (行政など) から講師派遣を依頼いただく
センター型 : 日本子ども虐待医学会主催で開催

開催依頼・開催情報や参考資料などはHPへ!

<https://beams.jamscan.jp/>



虐待対応プログラム

BEAMS

Stage 1 (WEB)

～研修医向け～

研修医向けBEAMS Stage 1(WEB)を開催いたします。

講義は、用語解説等を丁寧に行ない、通常より長い75分を予定しております。

虐待に関する用語の解説や、医療機関内での虐待対応の仕組みをより丁寧に行います。

※研修医の方は、なるべくこちらで受講をお願いいたします。

※どなたでもご受講できます。

開催日	開催時間
9月19日（金）	19：00～20：45
10月23日（木）	19：00～20：45
11月25日（火）	19：00～20：45
12月26日（金）	19：00～20：45

講師：米山 法子（市立秋田総合病院） 参加費：2,200円（税込）

★お申込みは★

BEAMSホームページから

<https://beams.jamscan.jp/event/>



日本子ども虐待医学会(JaMSCAN)

☎ 0463-95-4166

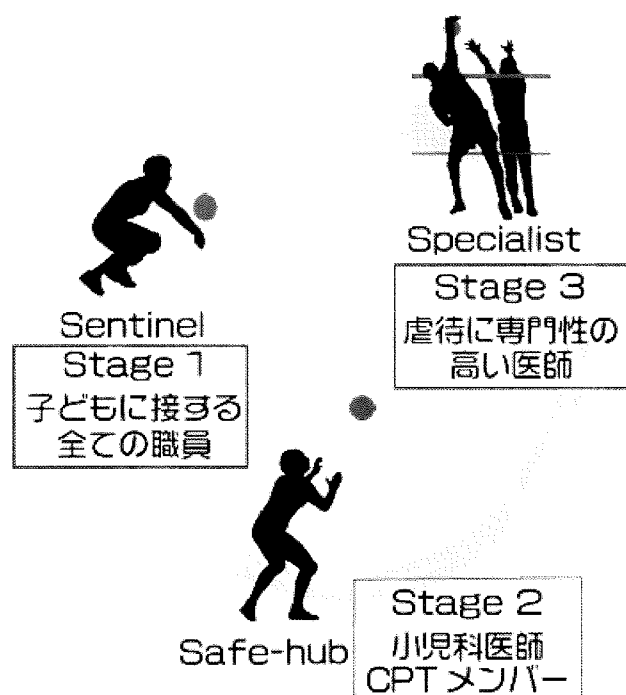
info@jamscan.jp

月・水・金（祝・祭日を除く）10:00～17:00



皆で虐待の問題に光を当て
崩れゆく家族を梁のように支え
子どもに心からの笑顔を取り戻してほしい

*beam=光の束、梁、心からの笑顔



Stage 1 :

虐待を早期に発見し通告することの意義を理解し、危機管理の視点のみならず育児支援の視点で、Sentinel (見張り番) となる。

Stage 2 :

虐待の可能性のある子ども/親との接し方の基本を学び、地域と家族を適切に繋げる (安全の架け橋: Safe-Hub となる) こと、ならびに急性期に求められる医学的検査・カテゴリー診断ができるようになる。

Stage 3 :

専門医師として求められる対応を、ロールプレイなどを通し積極的に理解し、実践的対応能力の向上を目指す。Stage3の修了者は、地域での虐待対応の推進役となることが期待される。

Stage 1 受講者 29,307人
Stage 2 受講者 6,962人
Stage 3 受講者 373人

子ども虐待対応の
共通言語として
全国に広がっています

*2025年3月現在

2つの開催方法

招へい型：医療機関や地域（行政など）から講師派遣を依頼いただく
センター型：日本子ども虐待医学会主催で開催

開催依頼・開催情報や参考資料などはHPへ！

<https://beams.jamscan.jp/>

